

2024年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書

図書館だより

夏休み特別号

令和6年7月12日
港区立青山中学校
校長 中田 和直
学校司書 三島 裕美
図書館支援員 武田 優子
塩野谷 恭輔

いよいよ夏本番が近づいてきました。今年の夏の予定は立てましたか？夏休み特別号では、『2024年度 青少年読書感想文全国コンクール課題図書』の紹介と、夏休み前の特別貸し出しについて、そして港区主催のコンテスト等について紹介しています。ぜひ本を通して夏を楽しんでくださいね。

夏休み特別貸出のお知らせ

夏休み中、1人5冊まで借りられます！
貸出期間は7月8日(月)～9月10日(火)まで。
今本を借りている人は、一度返却してからもう一度借りてください。

今年度もたくさんの新しい本が入っています。この機会に多くの本を読んでみてください。

『ノクツドウライオウ 靴の往来堂』

佐藤 まどか/著 (あすなろ書房)



高いビルの中にちょこんとはさまっている小さな建物。くすんだ色のレンガ造りのこの店は、築100年のオーダーメイド靴店「往来堂」だ。店主は、靴職人の祖父。孫の夏希は、シューズデザイナーを夢見る中学生で祖父を尊敬していた。ある日、店の後を継ぐはずの兄が突然いなくなり…。シューズデザイナーを夢見る中学生をさわやかに描いた青春ドラマ。

『アフリカで、バッグの会社はじめました』

江口 絵理/著 (さ・え・ら書房)



目の覚めるような原色に、花や動物、サークル模様がデザインされていて、持つだけで心が華やいてくる…人気のバッグ・ブランド「リッチーエブリデイ」を立ち上げた仲本千津さんは、いま注目の「社会起業家」。バッグづくりを通して、アフリカの貧困問題を解決し、女性を勇気づけ、輝かせたい…。迷い、遠回りしながら、自分の信じる道を歩んできた仲本千津さんの姿を描く「進路決定」ドキュメンタリー。

『希望のひとしずく』

キース・カラブレーゼ/著 (理論社)



オハイオ州の小さな町には、願いを叶えてくれるという井戸がある。中学1年生のライアンは、裕福な家のひとりっ子アーネスト、幼なじみのリジーとともに、この井戸を見つける。そして、クラスメイトや町の人たちのさまざまな願いごとを知る。いろいろな悩みをかかえる人々が、ちょっとしたやさしさで救われていく、希望と愛でいっぱいのお話。

夏休みを使って
やってみよう!

港区主催の図書館や本に関する
コンテスト等を紹介します!



中高生書評合戦2024

POPバトル/ビブリオバトル

募集期間 7月8日(月)~9月20日(金)

- あなたのおすすめの本を「POP」で表現してください。
- あなたのおすすめする1冊を5分間で紹介(発表)してください。

第6回 港区図書館を使った 調べる学習コンクール

募集期間 9月1日(日)~9月30日(月)

★各ポスター、参加申込書、参考資料は青山中学校図書館にあります。

★興味のある方は図書委員または図書館スタッフに声をかけてください。

